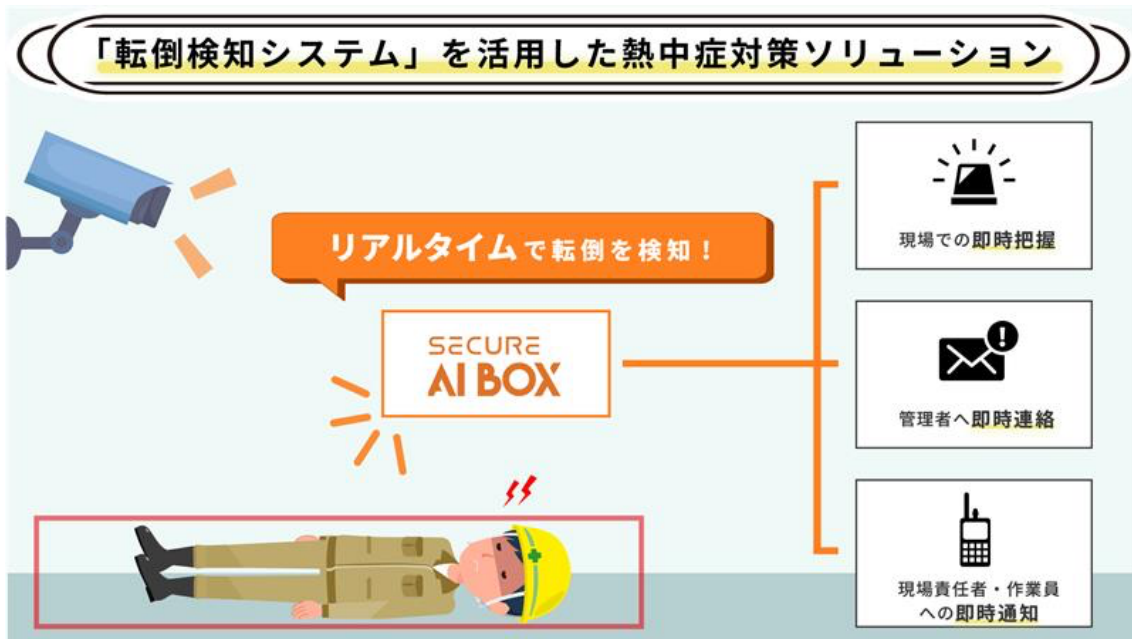


AIが見守る現場の安全「転倒検知」で熱中症対策 事業者への義務化対応と救命スピード向上を両立

「AI（画像解析）×セキュリティ」で企業の課題解決のためのビジネスソリューションを提供する株式会社セキュア（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：谷口 辰成、証券コード：4264、以下「セキュア」）は、建設現場や工場などにおける熱中症対策の一環として、AI映像解析による「転倒検知システム」を活用した熱中症対策ソリューションの提供を開始しました。本ソリューションは、AIによる行動検知・通知プラットフォーム「SECURE AI BOX」を活用し、作業員や職員が現場で倒れた際に即時検知・通知することで、迅速な救命行動を支援します。



■背景

熱中症災害の深刻化と、法的義務化による対策強化

厚生労働省によると、職場における熱中症による死傷者数は2024年に1,257人（うち死亡者31人）と深刻な状況が続いています（※1）。2025年は全国的に例年を上回る猛暑が予測されており、6月30日～7月6日の1週間における熱中症による救急搬送者が10,048人（速報値）を記録するなど、前年同時期と比較して2,500人ほど多くなっています。（※2）。

SECURE

深刻化する熱中症災害の増加を背景に、厚生労働省は2025年6月1日より、事業者に対し、適切な熱中症対策を講じることを義務化しました。事業者は、熱中症の重篤化を防止するために「体制整備」「手順作成」「関係者への周知」など総合的な対策が求められています。

セキユアは、こうした背景から現場での早期救命に役立つ熱中症対策ソリューションの提供を開始しました。

■ソリューションの特徴：AIが“倒れた瞬間”を逃さず検知

「SECURE AI BOX」は、既設のネットワークカメラに接続することで、AIがリアルタイムに人物の転倒を検知。倒れた作業員を即座に見つけ出し、即時通知します。従来の見回りや定期確認では見逃されがちだった“異変の瞬間”を自動検出し、初動対応の遅れを防ぎます。

【ポイント】

- **早期発見**：めまいや意識障害によるふらつき・転倒は熱中症のサインであることが多く、早期発見、対応が生死を分ける
- **人的見守りをサポート**：常に現場全体を見守るのは困難。カメラが“第3の目”として常時モニタリング

【通知方法例】

- **パトライト**（現場の異常を即座に把握可能に）
- **メール通知**（管理者や安全衛生担当者への即時連絡）
- **GUARD-FORCE 連携**（現場作業員への即時通知）

・参考

SECURE AI BOX 製品ページ

https://secureinc.co.jp/device/eye/ai_box.html

■活用シーン

義務化対応と安全性向上を両立

本ソリューションは、人的監視の負担を軽減しながら、義務化された熱中症対策に対応する手段として、多くの現場での活用が期待されます。

<想定活用シーン>

- 建設現場（仮設足場・屋外作業）
- 工場・倉庫（空調のない閉鎖空間）
- インフラ点検・プラント施設（人手の少ない場所）など

SECURE

■今後の展望

セキュアは今後も AI とセキュリティを掛け合わせた、“命を守る AI”活用ソリューションの追求を継続し、すべての現場に安全と安心を届けることを目指します。社会課題解決のためのビジネス IT ソリューションの開発・提供を通じて、「すべての人が安心して暮らせる、スマートな社会」の実現に向けて邁進してまいります。

※1：厚生労働省「2024年（令和6年）職場における熱中症による死傷災害の発生状況（確定値）」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/001497475.pdf>

※2：総務省消防庁「全国の熱中症による救急搬送状況 令和7年6月30日～7月6日（速報値）」

https://www.fdma.go.jp/disaster/heatstroke/items/r7/heatstroke_sokuhouti_20250630.pdf

■セキュアについて

会社名：株式会社セキュア

所在地：〒163-0220 東京都新宿区西新宿二丁目6番1号 新宿住友ビル20階

代表者：代表取締役社長 谷口 辰成

設立：2002年10月16日

URL：<https://secureinc.co.jp/>

「AI×セキュリティで新しい価値を創る」をビジョンに掲げ、入退室管理システムや監視カメラシステムに、AI（画像認識）技術を掛け合わせた付加価値の高いセキュリティソリューションを提供しています。顔認証による入退室管理システムでは、数量ベースにおいて2020年以降連続してマーケットシェア No.1 を獲得。中小から大手企業まで過去12,000社以上の導入実績があり、性能・コスト・安定性を考慮したシステムの設計や設置環境までの最適化をサポート。あらゆる空間の安心・安全と最適なソリューションをご提案します。

<報道関係者からのお問合せ先>

株式会社セキュア 広報担当：栢菅（かやすが）・谷村（やむら）

お問合せフォーム：<https://ubique.secureinc.co.jp/l/1006202/2023-01-21/mc2/?>